

諸宗教活動 **第6回** 講演会

2019年 諸宗教 シンポジウム

『いのちの価値を考える』

会場

カトリック梅田教会 サクラファミリア

〒531-0072 大阪市北区豊崎3-12-8

地下鉄御堂筋線中津駅から約350m、阪急梅田駅から約700m

日時

12月7日(土) 17時~19時半

講師

**前田 信剛**

仏教浄土宗  
智願寺住職

**木田 孝朋**

神道  
生田神社 権宮司

**秋葉 悦子**

カトリック  
富山大学教授

プログラム

- 16:45 受付
- 17:00 インタロダクション
- 17:15 「仏教といのち」
- 17:40 「神道といのち」
- 18:05 「キリスト教といのち」
- 18:30 休憩
- 18:45 Q&A
- 19:15 終わりの言葉・連絡
- 19:30 閉会

内容

いのちを大切にすることは、現代社会においてどういう意味でしょうか。宗教間対話に関する第二バチカン公会議文書「ノストラ・エターテ」では人々の心の深みから浮かんでくる質問、なかでもいのちの意味に関する質問に対して宗教に答えが求められることを確認しました。すべての宗教はいのちを常に重んじています。今年のシンポジウムで仏教・神道・キリスト教の視点からの考えを聞いて、私たちも上記の質問に答えてみましょう。

入場無料、予約不要

諸宗教対話委員会の活動のために献金をしたい方はご自由に当日どうぞ宜しくお願いします。

